

あ あ す TIMES

2018年6月 No.29号

特定非営利活動法人 地域福祉会ああす

〒658-0051

神戸市東灘区住吉本町1丁目24-27

Tel 078-385-0530 fax 078-843-6861

発行人 細谷 禮三

安全・安心・質の高い介護サービスを!

…第23回通常総会…

5月23日(水)
神戸医薬研究所 3階会議室において第23回通常総会を開催しました。議長に藤本浩子さん、細谷禮三さんを選出し、議事がすすめられました。



来賓からの挨拶

日頃から協力・協働をすすめる諸団体から激励の挨拶を受けたあと、今総会の議事は、6つの議案(①2017年度のみとめ②2018年度方針③2017年度決算④2017年度監査報告⑤2018年度予算⑥定款の変更)を議論し決定することでした。提案された議案は全て全会一致で採択されました。総会アピール「日本国憲法を活かし、社会保障の充実をめざしましょう」も参加者の大きな拍手で確認し合いました。

2017年度の取り組みの特徴は、第一に「学び合い育ち合う」気風が広がったことです。職員育成委員会を中心に、学習会や事例検討会にグループワークを取り入れるなど「教える、聞く型」から「参加型」の学習会へと発展させるなかで、参加者も増え「学ぶ喜びや楽しさ」が広がりました。また、育成自己チェックにもとりくみ、職員の成長が図られたことです。



全員一致で議案採択

第二には、慢性化する職員不足に加え病気やケガ、家族の介護などによる休職者が出る中でも、管理者と職責者が団結を強め職員を励まし、事業所間で応援し合い、利用者の利益を守ることと事業所を守ることを両立させ、経営的にも黒字を確保することが出来ました。

第三には、介護予防生活支援総合事業が本格的始動するもとの、利用者の立場に立ってこれまでどおりのサービスが提供できるようサービス内容の見直しも行い、利用者の権利を守りました。また、居場所「やえちゃんち」や外出支援、9回目となる利用者のルミ

ナリ工鑑賞などにもとりくみ、利用者に寄りそう介護が実践されました。

2018年度は、6年に一度の医療・介護報酬の同時改定が行われるもとの事業展開となります。利用者の安全・安心の確保、自立支援と要介護状態の軽減、悪化予防をめざし、「質」の高い介護サービスの提供に務めます。

また、介護保険法・NPO法の改正に伴い、事業所運営の見直しや、法人の事業展開を中長期的視野で検討をすすめる年にもなります。困難さはありますが全



永年役員表彰

役職員が智恵と力を出し合って「ああすがあって良かった」と思ってもらえるような法人づくりを進めましょう。

永年勤続表彰

5年勤続	西尾 和子	(こうなん)
〃	前田 美奈子	(こうなん)
〃	西本 真弓美	(生田北)
〃	松田 泰美	(生田北)
〃	土橋 ひろみ	(灘)
10年勤続	時本 政子	(生田北)
〃	塩谷 隆三	(こうなん)
15年勤続	中島 智代	(こうなん)

永年役員表彰

10年表彰	川井 和喜子	(理事)
〃	山口 飛鳥	(理事)
〃	渡辺 節子	(理事)

今年のお花見

今回は中央区の生田診療所と灘区の大石川診療所のお花見に行ってみました

生田診療所は4月4日の14:30から診療所集合し患者さんと診療所職員とで(約25人)、桜並木をゆっくりと歩きながら、



また車椅子で春風を堪能しながらのお花見。途中、折り返し点の公園でお茶とお菓子で休憩をとり、少し体力が戻ったところでサツ行こか!の号令。ワイワイガヤガヤこれは八重桜こっちはソメイヨシノと解説をうけながら?の、賑やかな会話が飛びかい診療所への帰路につきました



大石川診療所では4月7日、都賀川端で開催。残念ながら小雨模様、花冷えの日でした。全日まで暖かく、そのためか桜もほぼ散ってしまったようで花見会とは少々趣が・・・それでも皆さんめげずに遂行。時間をかけて準備した甲斐で90人近くの方が参加されました

ビンゴゲーム、カラオケなどで楽しまれ、互助組合のみなさんの手作りおでん、ちらし寿司が完売、来年はもう少し作っても買ってもらえるかもとの期待。ああす灘も、事業所の机・椅子、根こそぎ貸出し、利用者

様の案内、声掛けの協力。無事終了しました。多少寒いお花見でしたが、気持ちほっこりのお花見でした。(H)



第8回東神戸病院学術運動交流会

開催日 平成30年4月27日(金)

開催時間 13:00~17:00

於 医薬研究所3階

今回は普段、ああすとも関連の深い東神戸病院の学術運動交流会に参加してきました

各20部署から医師、看護師、療法士(理学・言語)、介護福祉士、福祉用具、管理栄養士、組合員、事務と多職種参加の各症例、事例を出し患者、利用者との関わりの中から医療、介護の取り組み、メソ



ッド(手法、方法のこと)、結果、考察。また支えていく自分たちの健康管理の重要性の事など(ややなおざり状態の声)様々な報告がありました。



共通しているのは、他職種との連携、情報の共有、各々の役割等でそこからみえてくる患者、利用者の望む生活、家族の思いにも寄り添いながら関わっていくとの言葉を聞きました。課題としては施設などから体制上、対応の難しさが残りますとの言葉もありました。改めて東神戸病院の学びと、実践の意欲を感じました。(H)

ああす全体学習会「食中毒・感染予防」

～在宅での食支援に向けて
介護職ができること～



・・・学習会に参加して・・・



5月25日・30日「食中毒・感染予防」～在宅での食支援に向けて介護職ができること～に58名が参加しました。

～学習会の感想から・・・その1～

食中毒の原因は「細菌」と「ウィルス」であり、細菌とウィルスの増殖の違いを学びました。手洗い、布巾や食器類の洗浄、生ものの十分な加熱の大切さを学びました。

グループワークで「ワイワイ」と意見をだし確認していく作業は、新たな気づきや自分のやっている事の反省「大丈夫まちがっていない」との自信につながったりする楽しいものでした。

常に管理していない布巾や食器類の消毒など、決められた時間の中では難しく思われることもあります。何より清潔・安全であることが重要であり、複数ヘルパーが入っている場合の調理日、買い物日の情報交換も大切であると学びました。ヘルパーも媒体とならないために、健康管理が大切であると話し合いました。



できる能力は使っていただく工夫、口から食べることを最後まで大切に支援していくということを選び、

私たちの役割を改めて確認しました。

ヘルパーが入ることで安心感を持っていただき、美味しく食べていただくことで、生きる意欲を少しでも引き出して、その人らしい人間的な生活をしていただくことができるよう努力したいと思います。

(生田北・吉田節子)

～学習会の感想から…その2～

毎年、この時期に「食中毒・感染症」の学習会に参加していますが正しい知識をはっきり答えられませんでした。グループワークの勉強会は各自の発表などからより理解が深まります。



「在宅出の食支援に向けて」では食に対する利用者の思い、介護者の思いを、各々述べ、利用者には食べるという事は楽しみ。おいしく食べたいとの思いはとても大事だという事。そのために、介護職は何のために食支援するのがよいか考える事が出来たと思います。沢山の仲間が集まって、楽しく学習会、参加出来ました。

(灘・榎野慧子)

戦争させない、改憲許さない!

5.3兵庫憲法集会



五月晴れの5月3日、三宮の東遊園地で「戦争させない・憲法壊すな!!兵庫県民集会」が開催され

ました。

戦争をさせない 1000 人委員会・ひょうご、憲法改悪ストップ兵庫県共同センター、9条の心ネットワークの呼びかけで行われたもので、高石ともやさんのコンサート、神田香織さんの講演、兵庫出身の衆議院議員の桜井周氏（立憲民主党）の挨拶、借り上げ復興住宅、核兵器禁止条約、障害者などの問題についての訴えもあり、盛りだくさんの集会となりました。



司会者から「本日の参加者は9千人です」との報告に会場は大きな拍手でつまれました。あぁすからも共和会・医薬研究所・医療互助組合と共に参加し「憲法9条守れ」の思いを新たにしました。(四社全体で86名の参加がありました)

集会は「当たり前のように



に過ごしている平和がある日突然、戦争によって奪われることのないよう、自衛隊を書き込むことによって憲法九条を壊そうとする安倍内閣の退陣を要求する」とのアピールを確認し、三コースに分かれてのデモで広く市民に訴えました。(R)

笑いあり涙あり?? ランチ学習会

毎月、第二水曜日の12時～13時、あぁす本部でサ責「ランチ学習会」を各自、お弁当持参で開催しています。職員、どなたでも参加OKです。本部の事務局員さんも毎回参加されています。



○×形式、虫食い形式、選択形式など等、笑いあり涙あり??楽しく学習しています。今、サ責(介護職員)が知らないといけない、知らなければダメダメ、な旬な内容から当然知っているでしょ??の内容まで幅広い範囲から出題されます。『サ責に必須コミュニケーション技術の基本』『症状に関連した用語』『30年度制度改定に向けて・・・』等、問題を考え説いている間もランチ中の人もあります。食べながら得!!ができるのが、このランチ学習会です。答え合わせでは、部長からやさしくわかりやすい解説もあり、なるほど～!!と、納得のいく内容になっています。



その日の成績優秀者には部長からすてきな景品(部長が一つずつ手作りした詰め合わせセット)がいただけるのもランチ学習会です。あぁすの皆様、こんな楽しく学べる学習会にぜひ参加してくださいね。(こうなん・山下マキ)

もう1週早かったらねえ～

やえちゃんちお花見

4月5日(木)は、あぁす居場所「やえちゃんち」の日でした。この日は良いお天気に恵まれ、今、日本中で注目の「弓弦羽神社」にお花見に行きました。今



(満開の桜をご想像下さい)

年の桜前線は異常な早さ
で北上し、残念ながら
「葉桜見物」となりまし
た。参加者は「もう1週
早かったらよかったのに」
と言いながらも、満開の
桜を想像しながら、久しぶりの神社参拝で心も体もリ
フレッシュしました。(R)



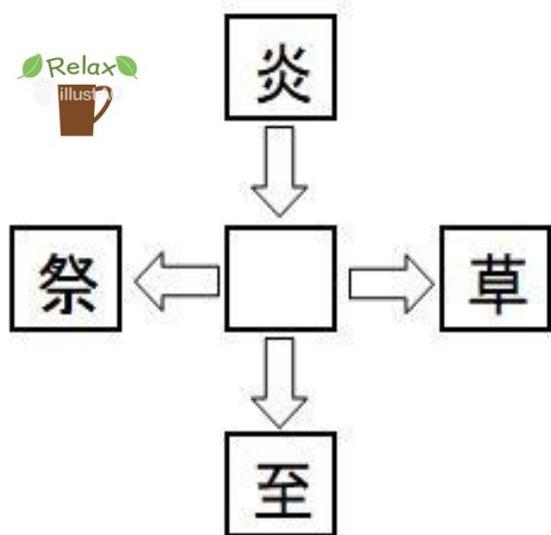
知ってて便利



ラップがくっついて、端が分からなくなって
困ったなんて事ありますよね。そんな時には、
箱から取り出し冷凍庫に5～6分冷やし。冷凍
庫から出せば、端が見つかります。試してね。

………ちょっと一休み………

漢字穴埋めクイズ。矢印の方向に読みます。共通する漢字を
入れてください（答えはニュースのどこかに……）



東神戸医療互助組合第42回総代会

～299名が参加し活発な討議～

6月3日(日)神戸市勤労会館において東神戸医療
互助組合第42回総代会が開催されました。健康で安
心して住み続けられるまちづくりを目指す活動の交
流と2018年度の方針を確認しました。

総代、オブザーバーなど299人が参加した総代会
は、青空健康チェックや班会、誰でも気軽に立ち寄れ
る楽しい居場所づくりなど、組合員が元気になり地域

での信頼が広がっていることなど支部・地域の活動を
交流し合いました。

2018年度方針では、憲法9条改憲を許さない、
核兵器廃絶、原発ゼロなど平和と民主主義を守る運動
に取り組むこと。貧困と格差を広げる社会保障の改悪
に反対し拡充を求めること。居場所づくりを更に発展
させるとともに、神戸健康共和会をはじめ地域の諸団
体と連携して、安心して住み続けられるまちづくりを
すすめること。東神戸病院のリニューアルを「自分ら
がつくる病院」と位置づけて取り組むことなどが決議
されました。

地域福祉会あぁすからも多数の役職員が参加し、と
もに協力して住みなれた街・住みなれた家で安心して
住み続けられるまちづくりを進めましょうとのメッ
セージを送りました。(R)

2018年度全体学習会予定

実施	学習内容	講師等
4月	事例検討会	育成委員会
5月	食中毒・感染予防「在宅での食指導に むけて介護員ができること」	育成委員会
6月	食中毒・感染予防「在宅での食指導に むけて～栄養バランスを考えて～」	東神戸病院 管理栄養士 甲斐千穂
7月	フォローアップ研修「痰吸引」	あぁす理事 藤原みゆき
8月	管理者・サ責フォローアップ研修	育成委員会
9月	権利擁護と虐待防止(3回)	育成委員会
10月	緊急対応・AEDの使い方	東神戸病院
11月	在宅での看取り	あじさい所長 井上久美子
12月	認知症ケア「排泄について」	育成委員会
1月	認知症ケア「食事について」	育成委員会
2月	管理者・サ責フォローアップ研修	育成委員会
3月	笑いヨガ	ジャパンフター協会 大平貴子

詳細はその都度ご案内いたしますが、いつ・どんな学習があるのかを、
忘れないでネ！（都合で変更することもあります。）

漢字穴埋めクイズの答え「夏」でした。

地域福祉会あぁす居宅支援事業所
閉鎖のお知らせ

介護保険法の改正によって諸条件が満たせず
「あぁす居宅介護支援事業所」は6月末日をもっ
て閉鎖いたします。法人設立以
来、事業所へのご指導ご援助い
ただいた皆様に心よりお礼申し
上げます。

